

超行動派。 横浜市議員(旭区選出) **かがゆ康弘** やすひろ

節電・節水にご協力ください。
民主党横浜市議員団所属

2011年 8月号 市政報告

連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川 1-5 (かがゆ康弘事務所) ホームページは [かがゆ](http://www.kogayu.net) 検索

TEL/FAX: 045-366-9381 メール: info@kogayu.net <http://www.kogayu.net>

横浜市の「放射線安全基準の方針」について

かがゆ康弘は、今年度、安全安心都市特別委員会の委員長として、「横浜市の総合的な震災対策について」をテーマとした調査・研究を行い、横浜市に対して委員会開催ごとに、議会としての提言を行っています。7月8日に行われた安全安心都市特別委員会では、東京電力福島第一原子力発電所における放射能漏れ事故とその後の市民生活への影響及びその対策を議論するため、横浜市立大学医学研究科 放射線医学 井上 登美夫 教授による放射線についての講義を受け、放射線に関する基本的な知識や人体への影響、各種データなどを調査・研究いたしました。

その後の議論の結果、市民の安全のための放射線対策について、①放射線計測の継続・計測項目の拡充と市民への迅速で分かりやすい公表、②市民の精神的不安を払しょくするため、放射線に対する正しい知識や情報の普及・啓発に関する広報の実施、③学校教育における放射線・放射能に関する基礎知識が得られるカリキュラムの検討の3項目を、委員会として横浜市に対して提言いたしました。

横浜市における放射線対策

横浜市は、震災後の放射線に対する市民不安の払しょくと、今後より一層、安全・安心を確保するために、市内において様々な項目の放射線測定を継続しております。

(1) 横浜市における放射能計測項目

- ◆ 空間γ(ガンマ)線量
 - ✓ 市立小中学校・認可保育所、私立幼稚園・公園・海の公園海水浴場
 - ✓ 都筑区役所・南部公園緑地事務所・環境科学研究所各敷地内
 - ✓ 横浜港の水域・コンテナターミナル
- ◆ 食品の放射能濃度
 - ✓ 小学校給食食材
 - ✓ 市内産農産物等及び市場の流通食品
- ◆ 土壌・水道水・浄水処理汚泥・下水汚泥・河川水・海水・焼却灰、飛灰及び処分場放流水等の放射能濃度



横浜市内の様々な場面を対象に放射線の計測を実施

(2) 横浜市における主な放射線測定結果(7月までの計測結果)

- ◆ 市立小中学校、認可保育所、公園の空間γ線量：220箇所計測で最大0.20μSv 毎時
- ◆ 市内3地点における空間γ(ガンマ)線量：6/13から7/31は0.04~0.08μSv 毎時
- ◆ 学校給食食材の放射能濃度：6月16日~7月14日まで採取検査を実施。全て不検出。
- ◆ 市内流通牛肉の放射能濃度：38検体計測でヨウ素131は不検出、セシウム134は最大179Bq/kg(μクレル/キログラム)、セシウム137は最大201Bq/kg

いずれも健康に影響を与える程度のものではなく、現時点では安全な状況といえます。

〔 Sv (シーベルト) 生体の被ばく線量。生体が受ける影響の強さを表す。一般公衆の年間線量限度は1mSv (=1000μSv)、Bq (ベクレル) 放射性物質がどのくらい放射線を出すかの単位。 〕

(3) 放射線に関する健康・食品相談窓口

- ◆ 専用ダイヤル 045-671-2470
- ◆ 開設時間 9:00~17:00

相談窓口を
開設しました



安全安心都市特別委員会 委員長 ことがゆ康弘の所感

放射線・放射能に対する市民の不安を払しょくするため、横浜市に対する提言が、今後しっかりと実践されているのかチェックしていくとともに、今回の事故による影響が完全に終息するまで横浜市会でも継続して議論していきます。市民の皆様には、横浜市における放射線の影響は計測結果からも極めて小さく、人体への影響がほとんど無いことをご理解いただき、冷静に対処していただくとともに、今後も放射線測定結果をはじめとする横浜市の発表に関心をお持ちいただければと思います。

横浜市特別講演会 開催のお知らせ

知ろう 学ぼう 放射線

～放射線の基礎知識と影響について～



日時：平成23年9月5日(月) 14:00～16:30 (受付 13:30～)

場所：神奈川県民ホール 大ホール 横浜市中区山下町3-1

募集：1,000人 市内在住・在勤・在学の方 事前申込先着順 参加費無料

申込方法：往復ハガキまたはEメールに必要事項(①氏名、②住所、③電話またはEメール)を記入し、申してください。ハガキ1枚またはEメール1件につき2名まで 8月25日(木) 締切(当日消印有効)

・ハガキ：〒231-0017 横浜市中区港町1-1

横浜市健康福祉局 健康安全課 講演会申込窓口 あて

・Eメール：kf-entry@city.yokohama.jp あて

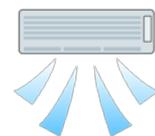
保育・手話サービスあり。希望する方は、その旨もご記入ください。

お問合せ先：電話 045-671-2470

市立学校空調設備について

今年度から3年間の予定で始まった市立学校へのエアコン設置について、今年度の設計校(平成24年度工事予定)140校が決まりました。

旭区においては、若葉台小・善部小・不動丸小・東希望が丘小・さちが丘小・上白根小・中沢小の7小学校、旭北中・旭中・万騎が原中の3中学校が対象となります



平成24年度予算に関するヒアリングの実施と旭区における要望活動について

ことがゆ康弘は、6月末に業界団体や福祉団体などから横浜市の来年度予算に関するヒアリング(要望の聴取)を行いました。このヒアリングでの要望事項や会派の政調会における議論をとりまとめ、例年通り9月下旬から10月初旬に、横浜市長に平成24年度の予算要望・政策提言を行ってまいります。



区内の課題や要望事項については、ことがゆ康弘事務所まで、どうぞお気軽にご連絡ください。

旭区に関して、昨年10月に行った平成23年度の要望・提言の主な項目と回答は、以下の通りです。

要望・提言事項	回答
二俣川駅周辺地域は、違法駐輪・駐車 of 監視を強化すること。	二俣川駅周辺の放置自転車対策として、「横浜市自転車等の放置防止に関する条例」に基づき今後も保管場所への移動を実施してまいります。
坂本鶴ヶ峰線の鶴ヶ峰第2踏切の立体交差化について早急に整備を行うこと。	鶴ヶ峰2号踏切付近の道路と鉄道の立体化の整備時期については、未定となっており、立体交差化については、多大な時間と費用がかかるため、周辺の道路整備状況及び財政状況等を見据え総合的に判断していきたいと考えております。
鶴ヶ峰駅北口と二俣川駅南口の再整備を、神奈川東部方面線の開通に合わせて完了できるように計画の具体化を加速するとともに、整備スケジュールを示すこと。	「鶴ヶ峰駅北口再開発事業研究会」への地権者の組織化など、地域が主体となったまちづくりの検討を引き続き支援してまいります。 二俣川駅南口地区につきましては、地元の再開発準備組合を積極的に支援するとともに、都市計画手続き等を進めます。



横浜市議員
(旭区選出) **ことがゆ康弘** プロフィール

超行動派。

13年間の民間企業勤務を経て、横浜市政を志す。
2006年初当選(現在3期目)

【2011年度】
特別委員会: 安全安心都市特別委員会 委員長
常任委員会: 健康福祉・病院経営委員会 委員
民主党横浜市議員団 副団長

小さなことでも気軽に
ご相談下さい!
"地域の声"が活動の源です!



連絡先: 〒241-0821 旭区二俣川1-5(事務所)
TEL/FAX: 045-366-9381
メール: info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

ことがゆ 検索